

令和2年11月

大野市教育委員会臨時会
会議録

日 時：令和2年11月2日（月）午後5時40分～午後5時50分

場 所：大野市役所 大会議室

大野市教育委員会 11月臨時会 次第

令和2年11月2日(月)午後5時～
大野市役所 大会議室

1 開会

会議録署名人 馬道委員 松谷委員

2 付議事項

- 1) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第1項に基づく職務権限
の特例等に関する協議について

資料1

3 その他

4 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	委員（教育長職務代理者）	馬道保
	委員	松谷由美
	委員	松田輝治
	委員	羽生たまき
事務局（説明者）	事務局長	清水啓司
	教育総務課長	横田晃弘
	学校教育審議監	千田佐
	生涯学習課長	横井一博
	生涯学習課スポーツ振興室長	多田直人
	文化財課長	佐々木伸治
（書記）	教育総務課企画主査	竹田雄次

<傍聴者>

0人

【開会】

【教育長】ただいまから大野市教育委員会 1 1 月臨時会を開会する。

【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、馬道委員、松谷委員に願います。

【付議事項】

【教育長】付議事項 1) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 23 条第 1 項に基づく職務権限の特例等に関する協議について、事務局の説明をお願いします。

——< 事務局長説明 >——

【教育長】ご意見、ご質問等があれば願います。

【馬道委員】「公民館、ふるさと自然の家及び本願清水イトヨの里の設置、管理及び廃止」を市長部局に移管するという案だが、運営は管理に含まれるのか。

【事務局長】運営は管理に含まれる。

【松田委員】機構改革をしてみたら都合が悪いので、すぐに元に戻すということではなく、大野市の将来像を描く手立てはこれしかないという気持ちで入念な内部協議を行い、外部に対しては、強い関心を持って協力してくださっている市民の方がいるので、それらの方々の十分な理解を得て進めてもらいたい。

【馬道委員】ふるさと芸能発表会は、これまで公民館と学校が連携して実施してきたが、公民館が市長部局に移管されると、ふるさと芸能発表会も学校と切り離され公民館の行事となるのか、それとも行事自体がなくなってしまうのか。

【生涯学習課長】明確には申し上げられないが、生涯学習については、ある程度の部分が教育委員会に残ることになる。これまで実施してきた家庭教育や地域教育の分野は、来年度も教育委員会で方針を定めていきたいと考えている。放課後子ども教室についても、コミュニティ・スクールという新しい制度の中で、学校と地域がより連携を深めなければ進められないと考えており、学校と公民館の連携はさらに強まっていくと考えている。

【馬道委員】ふるさと学習と公民館の関係は密接だと思うが、個人的には、文化の伝承は学校から切り離した方がよいと考えている。公民館が主体となって子どもたちに地域の伝承を伝えていくのはよいが、学校は切り離した方がよい。

【教育長】その点については、これからしっかりと議論していく。

【松谷委員】「スポーツに関すること（学校における体育に関することを除く。）」を市長部局に移管するとなっているが、部活動についても同様に考えるのか。

【審議監】部活動については、地域スポーツに移行するという事になると市長部局との連携になると思うが、学校で部活動を行っている限りは学校における体育に関する事になると思う。

【教育長】部活動についても大きな局面を迎えているので、これについても、しっかりと議論していく。

【羽生委員】公民館の活動は、非常に多岐に渡っており、災害などの対応については、市長の指示がダイレクトに届かないと厳しいと思う。このようなことは市民の方々には分かりにくいので、中枢にいる私たちがこのことをよく踏まえて取り組んでいかなければならないと感じている。

スポーツに関しても、市長がおっしゃったように高齢化率がどんどん上がっている状況においては、市長部局に移管して広く大きい捉え方をしていくのがよいと思う。

【教育長】市民の皆様みんなで大野をつくるので、市の変更や改革を市民の皆様に理解してもらうことは大切だと思う。学校再編検討委員会の会議も全てオープンにして、市民の皆様の理解を深めていただけるように取り組んでいる。

本件については、市長からの提案に同意することとしてよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第1項に基づく職務権限の特例等に関する協議については同意と決する。

【その他】

【教育長】その他何かあればお願いします。

——<発言なし>——

【教育長】その他については、以上とする。

【閉会】

【教育長】これをもって、大野市教育委員会11月臨時会を閉会する。

午後5時50分終了

令和2年11月30日

(馬道委員)

(松谷委員)